

令和2年2月13日

日光市議会議長 斎藤伸幸様

日光市議会議員 和田公伸

議員派遣報告書

目的 (会議等の名称)	決算状況「歳出」・決算状況「財政収支」
会議等の 主催者の名称	地方議員研究会
場 所	名称等：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター 住 所：東京都中央区八重洲1-2-16 TGビル
期 間	令和2年2月5日（水）～6日（木）
会議等の内容	別紙資料のとおり
会議等の 所感・成果等	初日の「歳出についての決算状況」と2日目は「財政収支についての決算状況」と2日間にわたり立命館大学教授による非常に判り易い内容であった。今回受講した各県、市町村の決算カードを各人に配布されそれに基づく内容のため逸早く照し合せられ効率よい説明内容であった。 先ず両日ともに令和2年度地方財政対策のポイントを挙げられ特に特記事項としては近年の災害とそれに備えた防災減災対策と今年度の2倍となる森林環境贈与税などの説明があり、重点項目としては新規として県と市で折半される地域社会再生事業（仮称）という新たな事業が示さ

れ県が絡む事業であるが当市としてどのように絡められるのか関心する説明であった。それから初日では歳出における分野別に見た財政状況の詳細説明と2日目は様々な自治体の事例を用いた決算状況（財政収支について）説明をわかりやすく説明していただいた。また参考事例については類似される自治体との比較化が非常にシンプル且つ結論を求める内容でないため大変考えさせられる内容であった。

今回の研修では当市の財政カードと様々な他市のカードを用いての詳細な説明だったため自治体財政のより深い内容が学べたとともに自治体財政には模範解答は無く今後も財政についてより深い調査研究をすべきと捉えた。